

# 心の ともしび



暗いと不平を言うよりも  
すすんであかりをつけましょう

## フルーツバスケット

まつお  
松尾 太神父

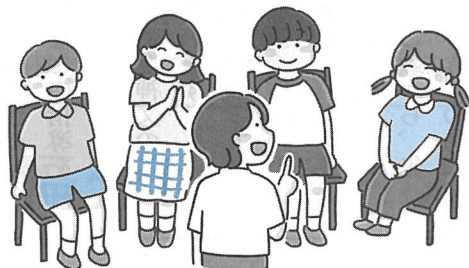
「フルーツバスケット」というゲームがあります。参加する人数より一つ少ないイスを輪の形に並べ、内側に向けて座ります。オニになった人は真ん中に立ち、「三月生まれの人！」などとさげびます。すると、三月生まれの人はイスから立ち上がって、別の空いたイスに座らなければなりません。「髪が長い人!」「Tシャツを着ている人!」それぞれ、条件に当てはまる人が動きます。オニは、より多くの人に当てはまる共通点を言ったほうが、座れる可能性は高くなります。

このゲームをしてみると、わたしたちは、お互いに違うようにいて、何か共通点をもっていることに気づかされます。そして、最大の共通点、それは、わたしたちは皆「人間だ」ということです。

もしオニが「人間!」といえ、

きつと全員が動くでしょう。

「人間だ」という大切なこと



を分かち合っていることを、みんないつの間にか知っているからです。

「主よ:人とは何者なので、これをみ心に留められるのですか。:あなたは人を神よりも僅かに劣るものとし、人に栄えと輝きの冠を与え、御手の業を司らせます」(参 詩篇8)と、

人間であることの神秘を聖書は詠い上げます。神は、必死にイスを取り合っているようなわたしたち人間に、まるで王様のよう「栄えと輝きの冠を与え」と宣言します。つまり、わたしたちは、神とともに「見えるものも見えないもの」(コロサイ1・16)すべての恵みを司り、互いに分かち合うことができる、ということなのです。

多種多様な果物が入ったフルーツバスケットは、まるで多様性に彩られたこの世界です。そして、その中でみんながいたいっている共通の恵みを発見し、喜び、分かち合うのが、この世界に生きるひとつの大きな魅力ではないでしょうか。

ホームページ (<https://www.tomoshihi.or.jp>)



【ラジオ番組「心のともしび」】 月曜日から土曜日までの毎朝、全国ネットで放送中!

各方面で活躍中の執筆者約30名が、その月のテーマに沿って書き下ろしたお話をナレーターの朗読でお届けする番組です。放送されたお話の中から毎月6篇を選んで機関紙に掲載しています。ぜひ、他の方のお話もお聴きください。パソコンやスマートフォンでラジオが聴けるアプリ「ラジコ」のタイムフリーなら過去1週間以内に放送された番組が無料で聴きいただけます。 ※パソコンの方は「radiko.jp」にアクセスしてください。

スマートフォンの方はアプリをダウンロードしてください。 ➡



放送時間やラジコなどのお問い合わせは、〒604-8006 京都市中京区河原町三条上ル  
心のともしび運動YBU本部 (電話:075-211-9341 FAX:075-211-9343) または、ホームページをご覧ください。